

2025年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
123111083	地域の暮らしと生産 Local life and Local Industry	山口 佐和子			2	選択	1後期

科目の概要

社会的に自立して生きて行く上で必要な職業に関する専門的知識・技能を身に付け、日常生活の衣・食・住および地域活性の面において貢献できる人材の育成を目指す(DP4)。

そのためにこの科目では、大学の所在地である岡崎市を拠点として、地域社会における人びとの暮らしや文化について考えることを主眼とする。授業では、岡崎市などで何らかの「プロフェッショナル」あるいは「チャレンジャー」として生きている方々を特別講師として迎え、地域社会で取り組んでいること、地域の現状や未来の展望、あるいは地域社会の困難についての考えを伺う。特別講師と受講生、あるいは受講生同士のディスカッションを中心とし、受講生は多角的な視点を獲得することができ、自分のライフスタイルの新たな見地を得ることができる。

学修内容	到達目標
① 地域社会の現状を知る。 ② 特別講師の話聞き、地域でどのような取り組みが行われているのかを知る。 ③ 地域社会での暮らし方について他者とディスカッションし、共同で考える。	① 地域社会の現状を説明することができる。 ② 特別講師の地域社会での取り組みを知ることにより、さらに今後の展望につなぐことができる。 ③ ディスカッションを通じて、地域社会で暮らすということについて、自分の考えをもち提案できる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	自発的・積極的に学修し、地域社会における人びとの暮らしや文化についてアイデアを出すことができる。
	働きかけ力	
	実行力	自分が暮らす地域に関わっていくことができる。
考え抜く力	課題発見力	地域社会の現状や課題を見つけることができる。
	計画力	
	創造力	特別講師の話聞くのみならず、それを踏まえた自分のアイデアを提案できる。
チームで働く力	発信力	聞き手にわかりやすく工夫のある発信をすることができる。
	傾聴力	人の話や意見を注意深く聞き、正しく理解する。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	遅刻、居眠り、私語などの授業に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するために協力することができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：赤松陽子『食と暮らしを豊かにするデザイン』（ビー・エヌ・エヌ新社）2019年、2,800円＋税

参考文献：必要に応じて授業内で提示する。

他科目との関連、資格との関連

この科目は、ライフスタイル学科での学びのなかでビジネス・地域活性関連科目領域にあり、2年時の「地域ブランド論」、「流行論」へとつながっていく。「スタジオ」や「卒業研究」に取り組むための視点を得られる。

学修上の助言	受講生とのルール
特別講師の話をよく聞くこと。「聞く」とはただ音として耳に入れるだけの行為ではない。メモを取って積極的に相手の考えを理解したり、相槌をうって相手の話を引き出していったりする努力を怠らないこと。 日頃から地域話題に関心をもつことが望ましい。 レポートはファイル形式で作成し、デジタル化する。	学則で定められたように、遅刻3回で欠席1回とみなす。 授業中の私語、居眠り、勝手な途中退出、授業に関係ない電子機器の使用を禁ずる。 教員が注意しても改善されない場合、授業を受講する意志がないものとみなし、成績評価に反映する。 授業の課題、予習、復習に取り組むこと。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
	平常評価	小テスト	0	①				
				②				
				③				
		レポート	90	①	✓			岡崎市およびその近辺の地域で活躍されている特別講師の話から得られた知見をもとに、自らの視点で、地域の暮らしと生産の現状を見つめなおし、より良い地域づくりへの提案をまとめる。知識の獲得(40%)：特別講師の話を注意深く聴き、得られた知見を小レポートにまとめることができています（5回）。知識の活用(30%)：特別講師から学んだ地域活性化のノウハウを自分の視点で組み立てなおし、後期レポート執筆に活用することができています。知識による解決(30%)：地域の暮らしと生産にかかわるオリジナルのアイデアを展開し、後期レポートとしてまとめあげることができています。なお、小レポート及び後期レポート執筆に関する詳細は授業にて提示する。
				②	✓			
				③	✓			
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	0	①				
				②				
				③				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			（主体性）地域の人びとの暮らしや文化についてアイデアを提案する。 （実行力）自分が暮らす地域社会に関わる。 （課題発見力）地域社会の現状や課題を見つける。 （創造力）特別講師の話を踏まえ、自分なりのアイデアを提案する。 （発信力）聞き手に対しわかりやすく表現できる。 （傾聴力）人の意見を聞き、インタラクティブなコミュニケーションにつなげる。 （規律性）授業のルールを守ることができる。	
			②	✓				
			③	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S（秀）の目安：特別講師の話を非常に積極的に聞き、ディスカッションにおいても非常に積極的に鋭い意見をのべるができる。特別講師の話から得られた知見を正しい日本語で、じゅうぶんに論理的な構成・適切な内容をもったレポートにまとめことができています。また、「地域社会の暮らしと生産から学んだこと」というテーマで、特別講師の話やディスカッションで得られた知見をもとに、正しい日本語で、じゅうぶんに論理的な構成・適切な内容を持ち、自分のアイデアも含んで、執筆・提案できている。 A（優）の目安：特別講師の話を積極的に聞き、ディスカッションにおいても積極的に鋭い意見をのべることができる。特別講師の話から得られた知見を正しい日本語で、論理的な構成・適切な内容をもったレポートにまとめことができています。また、「地域社会の暮らしと生産から学んだこと」というテーマで、特別講師の話やディスカッションで得られた知見をもとに、正しい日本語で、論理的な構成・適切な内容を持ち、自分のアイデアも含んで、執筆・提案できている。	B（良）の目安：特別講師の話を積極的に聞き、ディスカッションにおいても意見をのべるができる。特別講師の話から得られた知見を正しい日本語で、適切な内容をもったレポートにまとめことができています。また、「地域社会の暮らしと生産から学んだこと」というテーマで、特別講師の話やディスカッションで得られた知見をもとに、正しい日本語で、適切な内容を持ち、自分のアイデアも含んで、執筆・提案できている。 C（可）の目安：特別講師の話を聞き、ディスカッションに参加することができる。特別講師の話から得られた知見を正しい日本語で、レポートにまとめことができています。また、「地域社会の暮らしと生産」というテーマで、特別講師の話やディスカッションで得られた知見をもとに、正しい日本語で、適切な内容を持ち、執筆できている。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1	イントロダクション 授業概要説明。地域社会の特徴を考える。	講義 ディスカッション	ディスカッションに参加する。	予習：シラバスを読む。 復習：授業内で提示した課題に取り組む。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	地域における暮らしの事例 地域でみてきたあるいは調べた暮らしの事例を話し合う。	講義 ディスカッション 課題のフィードバック	ディスカッションに参加する。	予習：地域の暮らしの具体例を調べる。 復習：考察したことをノートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	特別講師の話① 地域に根差した活動を行う方から話を聞く。	講義 特別講師 ディスカッション	特別講師の話を聞き、意見または感想を述べる。	予習：授業で提示した課題に取り組む。 復習：授業であらたに知ったことやアイデアをノートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	特別講師の話② 地域に根差した活動を行う方から話を聞く。	講義 特別講師 ディスカッション	特別講師の話を聞き、意見または感想を述べる。	予習：授業で提示した課題に取り組む。 復習：授業であらたに知ったことやアイデアをノートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	特別講師の話③ 地域に根差した活動を行う方から話を聞く。	講義 特別講師 ディスカッション	特別講師の話を聞き、意見または感想を述べる。	予習：授業で提示した課題に取り組む。 復習：授業であらたに知ったことやアイデアをノートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	特別講師の話④ 地域に根差した活動を行う方から話を聞く。	講義 特別講師 ディスカッション	特別講師の話を聞き、意見または感想を述べる。	予習：授業で提示した課題に取り組む。 復習：授業であらたに知ったことやアイデアをノートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	特別講師の話⑤ 地域に根差した活動を行う方から話を聞く。	講義 特別講師 ディスカッション	特別講師の話を聞き、意見または感想を述べる。	予習：授業で提示した課題に取り組む。 復習：授業であらたに知ったことやアイデアをノートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	前半のまとめ これまでの授業で学んだ「地域の暮らしと生産」を振り返る。	講義 ディスカッション	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：特別講師の話をまとめる。 復習：自分の考えをノートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	特別講師の話⑥ 地域に根差した活動を行う方から話を聞く。	講義 特別講師 ディスカッション	特別講師の話を聞き、意見または感想を述べる。	予習：授業で提示した課題に取り組む。 復習：授業であらたに知ったことやアイデアをノートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	特別講師の話⑦ 地域に根差した活動を行う方から話を聞く。	講義 特別講師 ディスカッション	特別講師の話を聞き、意見または感想を述べる。	予習：授業で提示した課題に取り組む。 復習：授業であらたに知ったことやアイデアをノートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	特別講師の話⑧ 地域に根差した活動を行う方から話を聞く。	講義 特別講師 ディスカッション	特別講師の話を聞き、意見または感想を述べる。	予習：授業で提示した課題に取り組む。 復習：授業であらたに知ったことやアイデアをノートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	特別講師の話⑨ 地域に根差した活動を行う方から話を聞く。	講義 特別講師 ディスカッション	特別講師の話を聞き、意見または感想を述べる。	予習：授業で提示した課題に取り組む。 復習：授業であらたに知ったことやアイデアをノートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	特別講師の話⑩ 地域に根差した活動を行う方から話を聞く。	講義 特別講師 ディスカッション	特別講師の話を聞き、意見または感想を述べる。	予習：授業で提示した課題に取り組む。 復習：授業であらたに知ったことやアイデアをノートにまとめる。期末試験に替わるレポート執筆の準備を開始する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	地域の暮らしについての動画を視聴する。および、オープンエデュケーション「レポートの書き方」を活用し学修する。大手前学園大学 https://lsc.otemae.ac.jp/documents/report.php 授業の感想をgoogle formsで提出する。	オンデマンド配信	授業の感想をgoogle formsで送る。	予習：授業全体の内容を理解する。 復習：レポートの書き方を理解し、レポートを執筆する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	授業全体のまとめ 授業全体を振り返る。	講義 ディスカッション	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：特別講師の話をまとめる。 復習：自分の考えをノートにまとめる。レポートを執筆する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力